

三沢市立三沢病院での内科実習を終えて

弘前大学医学部医学科 5年 早坂脩真

2024年3月18日から3月29日までの2週間、三沢病院内科で実習をさせていただきました、弘前大学医学部5年の早坂脩真です。

弘前大学では、今年度から5年生の内科実習で学外の病院を選ぶことができるようになりました。三沢病院での内科実習では1つの診療科の分野にとどまらず、たくさんの疾患について経験できると聞き三沢病院での実習を希望しました。



この実習期間では内科の鈴木先生のもとで、回診や問診、内視鏡検査や救急対応など様々な業務を見学させていただきました。高度な治療を要する疾患を中心に診る大学病院とは異なり、市中病院である三沢病院では、比較的軽症な症例から大学病院などの大きな病院に紹介しなければならないような重症例まで幅広く経験することができました。

今回の実習では机に向かった勉強だけではなかなか得ることのできない技術、実臨床で必要となるスキルを多く学ぶことができました。中でも「患者との対話、コミュニケーション」について自分と先生方の間には大きな実力差があることを痛感しました。先生は回診や問診の際に、患者さんに合わせて話し方や表現、問の置き方を変え、患者さんが理解しやすく、話しやすい関係を作っていました。疾患ではなく患者さんに向き合い対話を行う姿に感銘を受けました。実習の中で何度か問診を担当させていただきましたが、医療に関する知識はもちろんのこと、先に述べたコミュニケーションの技術も不足していたため思うように問診を行うことはできませんでした。三沢病院の先生方のような医師になれるよう、これからの実習では対話や傾聴にも力を入れて取り組んでいきたいです。

初めての学外実習ということもあり、とても緊張していましたが、スタッフの方々が温かく迎え入れてくださったおかげで心から安堵したことを覚えています。また看護師の方々をはじめとするコメディカルの皆様もナースステーションや廊下で話しかけてくださったり、わからないことを説明してくださったりと三沢病院の温かい雰囲気を感じることができました。また、医局では他科の先生方も気さくに話しかけてくださったり、画像診断や手術について教えてくださったりと大変お世話になりました。

最後になりますがご指導してくださった鈴木先生、荒木先生をはじめとする内科の先生方、他科の先生方、研修医の先生方、医療スタッフの方々、そして担当させていただいた患者の皆様、関わってくださった全ての皆様にお礼申し上げます。三沢病院での学びを忘れず、これからの医学生人生を精進していきます。本当にありがとうございました。

実習期間：2024.3.18～2024.3.29